

インストール・バージョンアップ BLUETREND XA

FCアカウントの「インストール・バージョンアップ」サービスを利用して、プログラムをバージョンアップする手順を解説します。

1. ライセンスの更新は、お済みですか？

バージョンアップを行う場合は、ライセンスを更新しないとプログラムを使用することができません。

まだ更新していない場合は、先にライセンスの更新をおこなってください。

2. プログラムをダウンロードしてインストールします

最新のプログラムを、次の方法でダウンロードしてインストールします。

▼ 【サーバー運用はこちら】全体ファイルを保存

インストールに必要なファイルを全てダウンロードして保存した後、保存したファイルを実行して最新のプログラムをインストールします。

また保存したファイルをDVDやUSBメモリなどにコピーして、他のコンピューターへのインストールに使用することができます。

インストールの手順は、次ページからをご覧ください。

※動作環境については、巻末（7 ページ）をご覧ください。

その他のツール類についても、必要に応じてダウンロードしてご利用ください。

- ▼ BLUETREND XA コンバーター
- ▼ TeamGEO2ビューアー （「TeamGEO2ビューアー」オプションを購入されたお客様のみ）
- ▼ 各種ツール [テンプレート・フォーマットなど]
- ▼ 最新版BEST FAQ

1 全体ファイルの保存

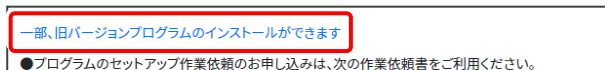
BLUETREND XA の全体ファイルをダウンロードして保存します。

※ ご利用の通信環境、時間帯によっては、ダウンロードに時間がかかる場合があります。

そのようなときは、別の時間帯で再度お試しください。ダウンロードを中止しても、また続きから再開されます。

1. 「インストール・バージョンアップ」のページの

「一部、旧バージョンプログラムのインストールができます」をクリックします。

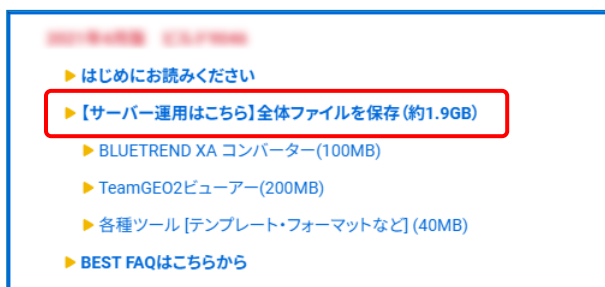


「旧バージョンプログラム」のページの
BLUETREND XAの「インストール」ボタンをクリックします。

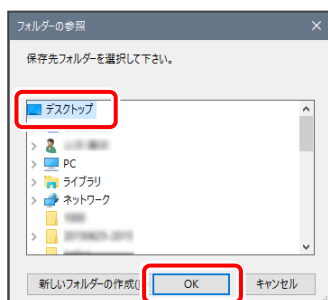


メニューが表示されます。

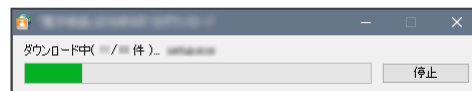
「【サーバー運用はこちら】全体ファイルを保存」をクリック
します。



2. ダウンロードする全体ファイルの保存先（デスクトップ など）を指定して、[OK] をクリックします。

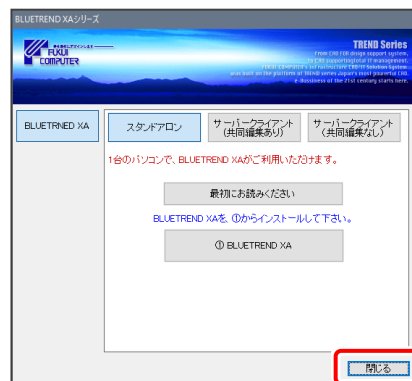


3. ダウンロードが開始されます。

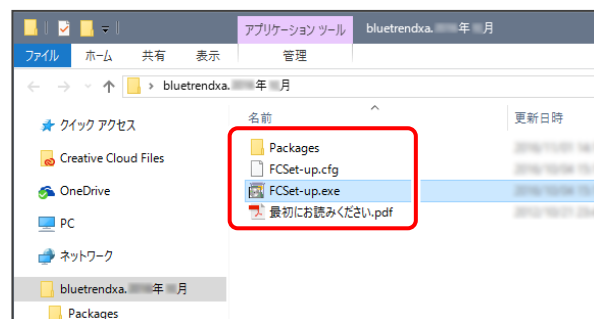


※ ダウンロードを中止するには、上記画面で「停止」
をクリックしてダウンロードを一時停止してから、「×」
ボタンでダウンロードをキャンセルしてください。

4. ダウンロードが完了すると、セットアップ画面が表示されま す。「閉じる」をクリックして画面を閉じます。



5. 別のコンピューターのインストールに使用する場合は、エ クスプローラーなどを利用して、ダウンロードした全体ファ イルをDVDやUSBメモリに書き込みます。



BLUETREND XAを「スタンドアロン」で使用している場合は、

→ P.3 「2 スタンドアロンで使用している場合は」

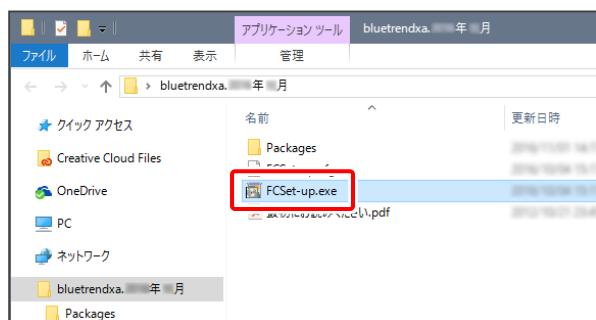
「サーバークライアント」で使用している場合は、

→ P.6 「補足 サーバークライアントで使用している場合は」
へお進みください。

2 スタンドアロンで使用している場合は

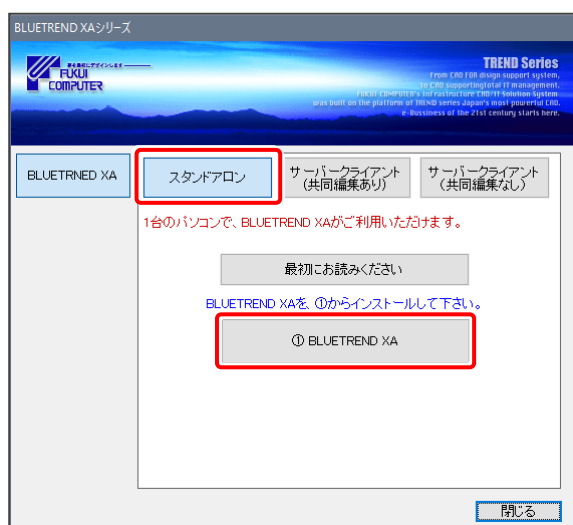
BLUETREND XA を **スタンドアロン** で使用している場合は、保存した全体ファイルを利用して、プログラムをインストールします。

1. ダウンロードした全体ファイル内にある
" FCSet-up.exe " を実行します。



2. セットアップ画面が表示されます。

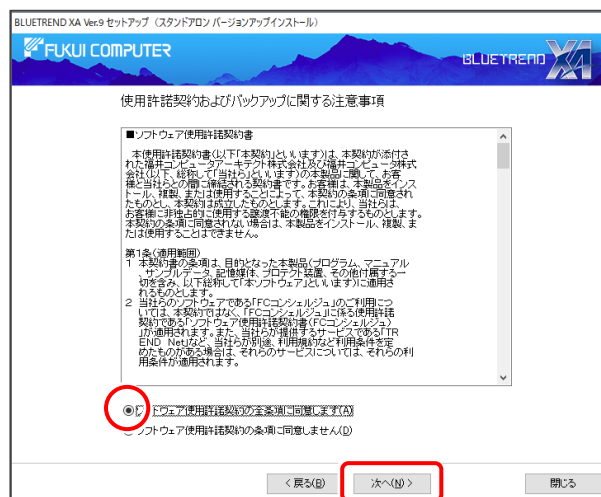
「スタンドアロン」タブの「BLUETREND XA」ボタンを押します。



3. 表示される画面に従って、インストールを進めます。

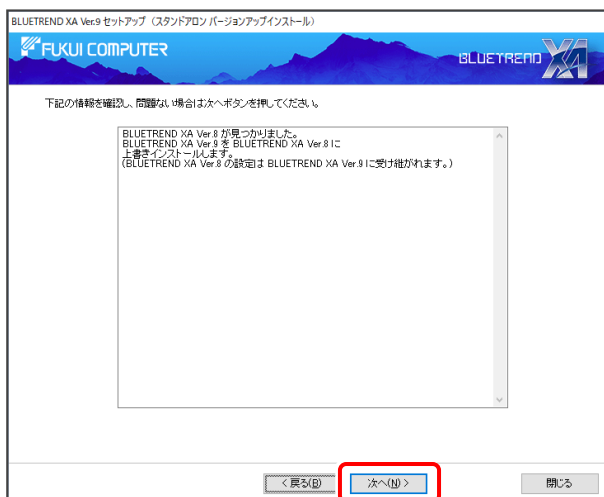


「ソフトウェア使用許諾契約の全条項に同意します」を選択して、「次へ」を押します。



(次ページへ続きます)

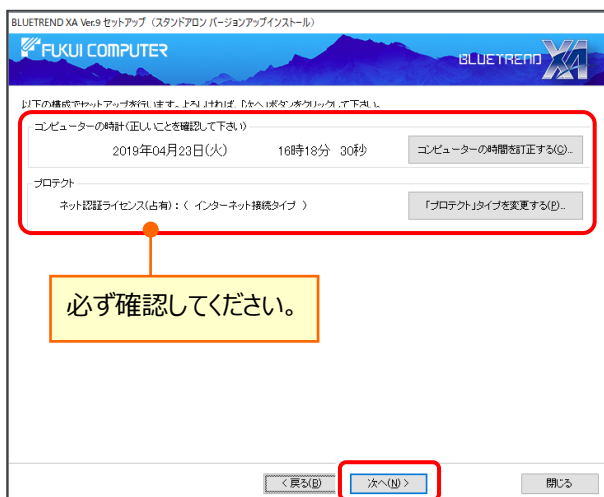
内容を確認して、[次へ]を押します。



コンピューターの時計、使用するプロテクト（「プロテクト」タイプ）を確認します。

時計がずれていると、ライセンスの認証が正常に行えません。右側のボタンをクリックして、正しい時間を設定してください。

設定を終えたら、[次へ]を押します。



内容を確認して、[セットアップ開始]を押します。

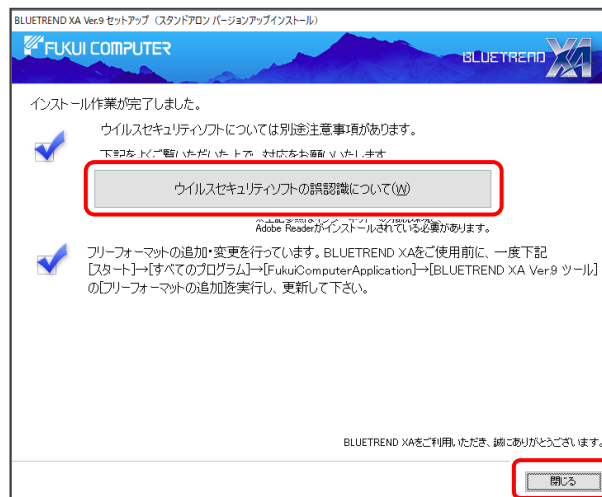
プログラムのインストールが開始されます。



インストールが終わったら、[ウイルスセキュリティソフトの誤認識について]を確認してください。

確認を終えたら、[閉じる]を押します。

再起動が必要な場合は、再起動してください。



続いて次ページ「フリーフォーマットを追加します」に進みます。

3 フリーフォーマットを追加します

プログラムのバージョンアップ時には、計算書・求積表フォーマットが追加されている場合があります。

最後に、必ずフリーフォーマットの追加を実行してください。

1. Windows10 の場合

[スタート] ボタン –
[FukuiComputerApplication]

Windows8.1 の場合

[スタート画面] –「アプリ画面」–
[FukuiComputerApplication]

Windows7 の場合

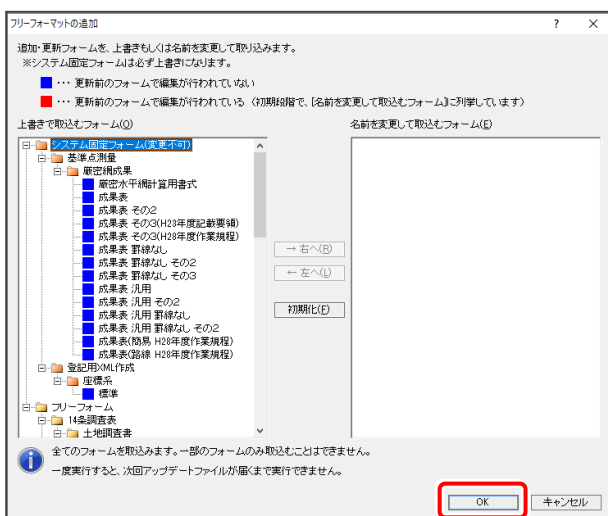
[スタート] ボタン – [すべてのプログラム] –
[FukuiComputerApplication] –
[BLUETREND XA Ver.9 ツール]

から [フリーフォーマットの追加] を実行して下さい。

追加フォームが無い場合は、「既にフリーフォーマットデータは追加されています」と表示されます。

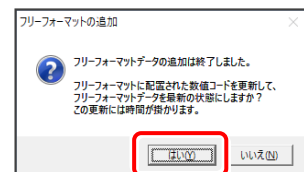
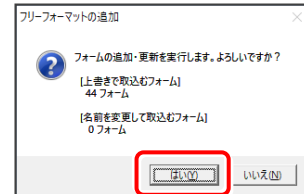
2. 追加フォームがある場合は、[フリーフォームの追加] ダイアログが表示されます。

内容を確認して、[OK] ボタンでフォームを追加してください。

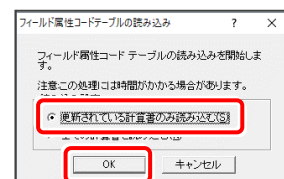


※ ダイアログの項目については、右上の [?] ボタンで表示されるヘルプを参照してください。

3. 表示されるメッセージにしたがって、処理を進めます。

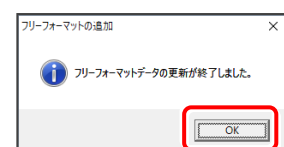
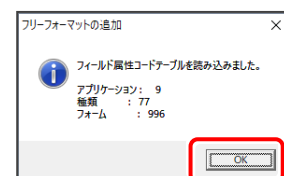


[更新されている計算書のみ読み込む] を選択して
[OK] を押してください。



処理時間は、環境によって異なりますが、1時間ぐらいかかる場合もあります。

その間、コンピューターのシャットダウン等は決しておこなわないでください。



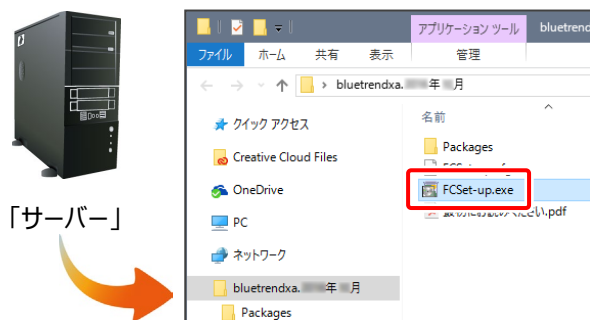
以上で BLUETREND XA のバージョンアップは **完了** です。

補足 サーバークライアントで使用している場合は

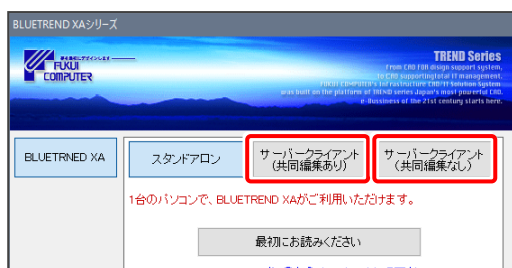
BLUETREND XA を **サーバークライアント（共同編集あり）**（共同編集なし）で使用している場合は、保存した全体ファイルを利用して、①サーバー、②クライアントの順で、両方にインストールを行います。

Step1 | サーバーのインストール手順

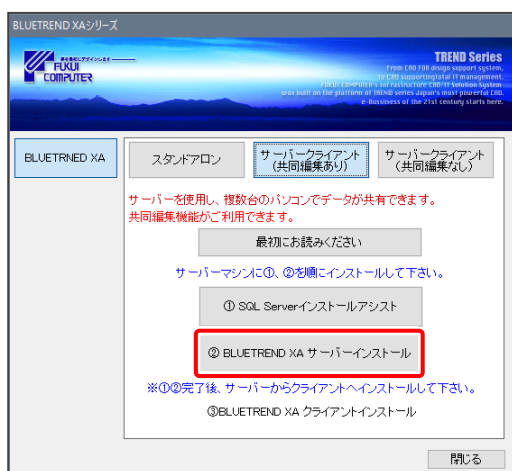
1. サーバーで、ダウンロードした全体ファイル内にある "FCSet-up.exe" を実行します。



2. セットアップ画面が表示されます。使用している環境に合わせて、[サーバークライアント（共同編集あり）] タブ、または [サーバークライアント（共同編集なし）] タブのいずれかを押します。



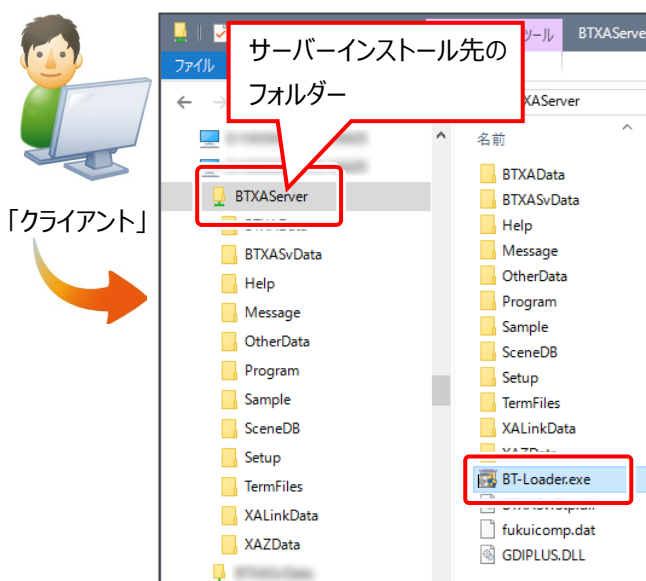
3. [BLUETREND XA サーバーインストール] ボタンを押します。（下画面は「共同編集あり」の場合）



以降は、表示される画面にしたがって、サーバーインストールをおこなってください。

Step2 | クライアントのインストール手順

1. クライアントからエクスプローラーでネットワークのサーバーを参照して、サーバーインストール先のフォルダーにある "BT-Loader.exe" を実行します。



2. インストール画面が表示されます。（下画面は「共同編集あり」の場合）



以降は、表示される画面にしたがって、各クライアントでクライアントインストールをおこなってください。（以降の手順は P.3 参照）

クライアントインストールを終えたら、フリーフォーマットの追加もおこなってください。（P.4 参照）

BLUETREND XA 動作環境

対応OS	クライアントOS	Windows 10 October 2018 Update バージョン1809(64bit) Windows 8.1(64bit) Windows 7 SP1(64bit)										
	サーバOS(※1)	Windows Server 2019 Windows Server 2016 (64bit) Windows Server 2012R2/2012 (64bit) Windows Server 2008 R2 SP1 (64bit) Windows Server 2008 SP2 以降(64bit)										
CPU	推奨 Core i5 (最低Core 2 Duo 以上)											
必要メモリ	推奨 4.0GB(最低2.0GB以上)											
必要HDD容量	2.0GB 以上											
必要解像度	推奨 1280 x 1024(最低1024 x 768以上)											
その他	Internet Explorer 11.0 以上必須 VIDEO : OpenGLをサポートするグラフィックボード(3Dビュー表示時) VIDEOメモリ : 64MB以上(推奨128MB以上、3Dビュー表示時) Google Earth™に関する機能については、Google Earth™をインストールする必要があります。 ●Microsoft Office(Excel) :CAD連携機能 <table><tr><th>バージョン</th><th>サービスパック</th></tr><tr><td>2019 (32/64bit)</td><td></td></tr><tr><td>2016 (32/64bit)</td><td></td></tr><tr><td>2013 (32/64bit)</td><td>SP1 以降</td></tr><tr><td>2010 (32/64bit)</td><td>SP1 以降</td></tr></table> ※「ストアアプリ版」のOfficeがインストールされている環境では、一部機能が正常に動作しません。「デスクトップアプリ版」のOfficeをご利用ください。		バージョン	サービスパック	2019 (32/64bit)		2016 (32/64bit)		2013 (32/64bit)	SP1 以降	2010 (32/64bit)	SP1 以降
バージョン	サービスパック											
2019 (32/64bit)												
2016 (32/64bit)												
2013 (32/64bit)	SP1 以降											
2010 (32/64bit)	SP1 以降											

(※1) ネットワーク環境は、TCP/IPプロトコルが動作する環境(100BASE-TX推奨)が必要です。

※ Windows10のデスクトップ環境における「タブレットモード:ON」での動作は保証外です。

※ 動作確認テストは、動作環境で行っております。

※ Windows10以外のアップグレードしたOSでの動作は保証外です。

※ 仮想マシン上での動作は保証外です。

※ 上記動作環境は、2019年5月時点のものです。動作環境は予告なく変更する場合があります。商品により、動作環境が異なる場合があります。

※ 必要HDD容量は、データの大きさにより異なります。

※ CPUは、intel社製 Coreに限ります。

※ プログラムのインストール時にDVD-ROMドライブまたはネットワーク環境などのDVD-ROMを認識できる環境が必要です。

※ プログラムのインストール先としてNASのご利用はできません。またデータを直接NASに保存することは推奨できません。

※ データやLANプロテクト等のルーター越えでの運用はプログラム動作保証外です。

ルーター越えの運用とは、場所の離れた拠点(例えば支店や営業所)から本社に設置しているサーバにあるデータやLANプロテクトのライセンスを取得するケースとなります。